

# 「R」、「Python」による 時系列データ分析の基礎

- ◆日時:2018年11月30日(金) 10:30~16:30
- ◆会場:商工情報センター 9F 会議室
- ◆聴講料:1名につき49,980円(税込、昼食・資料付)

⇒1名につき32,400円(税込、昼食・資料付き)  
2名以上で申込の場合、1名につき21,600円

## 講師からの紹介割引について

本パンフレットは講師用のパンフレットです。このパンフレットでセミナーをお申込みいただくと、講師からのご紹介により左記のとおり受講料が割引になります。なお他の割引との併用はできません。

●講師: 一橋大学大学院 経営管理研究科金融戦略・経営財務プログラム  
非常勤講師 博士(学術) 青木 義充氏

### 【講座の趣旨】

時系列データとは、時刻変化に伴って値が変化する対象を、ある特定の時間間隔で記録したものを指します。たとえば、毎日の正午の気温を記録したものは時系列データです。時系列データの分析では、時刻に依存して変化する値に注意を向けるか、つまり、データの並び順・前後関係を意識するか否かを重要視します。たとえば、1年間の正午の平均気温を求める場合には、365日分の気温の総和を365で割れば求められます。しかしながら、365日分の総和を計算する際には、重複しないように気を付ければ、足し合わせる順番を意識する必要はないため、データの並び順を意識した分析とは異なります。

本セミナーでは、時系列データの特徴をとらえながら分析する手法を取り扱います。データの順序関係を意識することのメリットと気を付けなければならない点を、実際の時系列データを用いた実例を交えながら説明します。なお、データ分析に用いる言語として広く利用されているRだけでなく、最近注目を集めているPython についても取り扱います。

### 【受講対象】

時系列データの解析に興味のある方。  
社会人だけでなく、学生の方でも問題ありません。  
すでにデータ解析の実務に携わっている方のうち、  
時系列データの解析法を学びたい方。

### 【必要な予備知識】

時系列データ解析に興味を持ち、  
R、またはPython を使ってデータ解析をしたい方。

### 【習得できる知識】

時系列データに対する正しい知識を身に着けることができ、  
時系列データの特徴にあわせた解析が行えるようになる。  
R、Pythonを用いた簡単な時系列データ解析ができるようになる。

### 【プログラム】

1. 時系列データの特徴について
  - 1-1 時系列データの定義
  - 1-2 時系列データでない例とその違い
  - 1-3 時系列データの観察と確認法
2. 時系列データの分析について
  - 2-1 時系列データを取り扱い
  - 2-2 時系列データの性質とモデルの導入
  - 2-3 うまくいかない分析例
  - 2-4 時系列データ分析のコツ
3. 統計分析用のプログラミング言語
  - 3-1 R、Pythonの導入
  - 3-2 ソースコードと実行例の紹介

【質疑応答・名刺交換】

(講師紹介割引)『時系列データ分析』セミナー申込書 FAX:03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

### ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、弊社へFAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>